

6月29日に開催された関東学生トライアスロン選手権那須塩原大会のペナルティ判定についての三好審判長見解を公開します。

かねてより当該大会ではドラフティングを始めとした競技規則に違反する行為が数多く確認されており、このまま放置しては公平な形での全国大会出場選手の選定が困難になると判断したことから、今年度より違反行為に対する取締りを大幅に強化しました。当該大会におけるローカルルールはJUTU理事及びJTU栃木県協会の方々との協議を経て決定されたものであり、その運用に関しても重大な問題はなかったものと認識しております。

しかしながら、前回大会からペナルティの判定方法等に大きな変化があったことに対し一部選手の理解が完全でないまま競技に臨ませてしまったことは、ローカルルールの熟読は選手として当たり前の事とは言え、私の周知活動が不十分だったと反省しております。今後の大会運営で改善させてゆく所存であります。

日本学生トライアスロン連合はより良い競技環境を選手の皆様に提供できるよう日々努めておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。